

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を 守り、活かし、そして未来へ

日時：令和3年12月18日(土) 13:00～16:30

会場：羽曳野市立生活文化情報センター LIC はびきの ホールM

❖ 世界墳丘墓見聞録

—みえてきた百舌鳥・古市古墳群の文化的意義—

中久保 辰夫 (京都橋大学 文学部 歴史遺産学科 准教授)



❖ 世界の土製建造物の保存と復元にみえる

百舌鳥・古市古墳群の将来像

下田 一太 (筑波大学 人間総合科学学術院 世界遺産学学位プログラム 准教授)



❖ 岐路に立つ世界遺産

～表面化する課題と矛盾

中村 俊介 (朝日新聞 大阪本社 編集委員)



定員：450人
(事前申込み要・先着順)

パネルディスカッション

❖ 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を守り、活かし、そして未来へ ❖

パネラー：中久保 辰夫・下田 一太・中村 俊介

進行：伊藤 聖浩 (羽曳野市教育委員会 文化財課)

費用：500円
(資料代として)

申込方法

- 氏名、住所、連絡先(電話番号)を明記の上、ハガキ、またはメールでお申込みください。
- 1通のハガキ、またはメールで5人まで(全員の氏名と代表者の住所・電話番号を明記)。
※ 電話の申し込みは不可。

申込・問合せ先

羽曳野市教育委員会 世界遺産課

〒583-8585 大阪府羽曳野市誉田4丁目1-1

電子メール sekaibunka@city.habikino.lg.jp

TEL 072-958-1111 (内線4400・4401・4481)